

市道 道路パトロール業務委託 質問書回答

番号	設計図書等の名称及び表記箇所等	質問内容	回答
1	入札公告P-1 競争入札に付する事項 (4) 委託概要	・道路巡回パトロール（通常時） 172日にデータ処理は含まれるか。	道路巡回パトロール終了後にスマートフォンで記録した当日のデータのアップロードを行い、AIシステムが自動検出した補修が必要な穴ぼこを確認し、その情報を補修班が利用しているGISマップに入力する作業が含まれます。
		・道路補修パトロール（異常時）5日への対応として、施設管理担当者からの指示で出動出来る体制の維持期間は365日か。	異常時対応については台風や地震時等の災害時を想定していますが、その都度対応が可能か確認したうえで指示するので、365日の出動体制をとる必要はありません。
2	特記仕様書 P-1 第3条 業務体制に関する事項 1.業務管理責任者（1） 業務管理責任者の資格について	・業務管理責任者は、土木施工管理技士の有資格者となっていますが、実務経験10年以上も有効か。	業務管理責任者は、特記仕様書のとおり土木施工管理技士の有資格者とします。
3	特記仕様書 P-1 第3条業務体制に関する事項1. 業務管理責任者（2） 業務管理責任者の兼任について	・体調不良（インフルエンザ等）で数日業務に復帰できない場合の考え方について	パトロール員が病休等で数日業務に復帰出来ない状況が発生した際は、監督員と協議の上、残りの人員で業務可能な内容でパトロール業務を実施するものとします。ただし、業務日に差異が生じた場合は変更対応とします。
		・兼任対象工事の発注先について	兼任対象工事の発注先については大分市発注および大分市上下水道局発注とします。
		・業務管理責任者は、独立した責任者かパトロール員兼任は可能か。	業務管理責任者はパトロール員兼任可能です。
4	特記仕様書 P-1 第4条 業務体制に関する事項 1.実施日 通常時の業務時間帯について	・道路パトロール業務の通常時の業務時間帯 原則 8時30分から17時15分までとする。とは、8時30分道路維持課殿より車の鍵の貸与を受け当日必要な資機材を積込、パトロール業務を遂行後、車の鍵を返納する迄と考えてよいか。	業務終了後のパトロール車は大分市役所公用車専用駐車場(城崎)に返却を原則とし、パトロール車の鍵は受注者で管理するものとします。 ただし、状況に応じて支所等の市役所施設駐車場の使用の協議は出来るものとします。
5	特記仕様書P-1 第4条 業務体制に関する事項 1.実施日 異常時の業務時間帯について	・道路パトロール業務の通常時の体制で業務を遂行中、意図しない状況変化（着手したら想定より補修量が増加、交通事故等による交通渋滞等）への対処法。	業務遂行中に不測の事態が予想される内容や、対応中に不測の事態が発生した場合は、すみやかに施設管理担当者に連絡ください。必要に応じて施設管理担当者で対応します。
6	特記仕様書 P-2 第4条業務に関する事項2.道路パトロール業務（巡回・補修）（1） 延長計算表枠外※1	・上下線を合計した延長（区間延長×2）は上下線各1車線ずつで区間延長×2との解釈で良いのか。 良いのであれば上下各2車線の場合は区間延長×4で良いのか。	上下各2車線においても区間延長×2とします。 ※特記仕様書通りです。
7	特記仕様書 P-2 第4条業務に関する事項 2.道路パトロール業務（巡回・補修）（6） 業務従事パトロール員の通勤用車両 駐車場の受託者による確保	・道路パトロール（巡回・補修）業務に従事するパトロール員の通勤用車両の駐車場は、城址公園奥の野外駐車場にパトロール員所有車両のプラカード等を車内の見える位置に置く等して利用はできないか。	道路パトロール（巡回・補修）業務に従事するパトロール員の通勤用車両の駐車場は、受注者にて確保するものとします。

番号	設計図書等の名称及び表記箇所等	質問内容	回答
8	特記仕様書P-5 第8条 その他 市民への対応	・施設管理担当者に報告の際必要な項目としてイ)相手の氏名、ロ)相手の連絡先、ハ)発生日時、ニ)発生場所、ホ)苦情・意見の内容、当方の返答内容以外に有れば指示願いたい。	施設管理担当者の報告に必要な内容は質問書記載内容で問題ありません。
9	一般仕様書P-3 第5条実施方法 1.道路巡回パトロール業務(2) 1.道路補修パトロール業務(通常時)(2)	・道路損傷個所の自動検知システムは、晴天時のみとし、降雨・降雪等の気象条件の場合は道路巡回パトロールを実施しないと 1.道路巡回パトロール業務(2)には表記され 1.道路補修パトロール業務(通常時)(2)の後半に表記された降雨・降雪等の気象条件で道路巡回パトロールが中止となった場合、道路補修パトロール業務にて目視巡回・補修を実施する事。 とは、巡回パトロール業務遂行中、上記の業務中止条件により中止になった場合の対応と考えてよいのか。	道路補修パトロールの目視巡回パトロールについては、道路巡回パトロールが降雨・積雪等の気象条件で実施できず、ポットホールの補修個所の指示がない状況での対応となります。
10	一般仕様書P-5 第8条 補修用資材 道路補修パトロール中に行う応急措置等に使う資材については市が支給した物を使用する。	・補修用資材の市の支給について、以下の条件の場合、資材保管場所の施錠及び鍵の所在、支給され持ち出す時の数量確認は、どの様な対応になるのか。 イ)補修用資材は、基本的に前日受け取りなのか、当日受け取りなのか。 ロ)補修用資材をパトロール出発前の当日 必要想定数量を職員立会いの下受取る場合、応急措置途中で想定外の資材の不足が発生した異常時の現場対応は如何様にすれば良いか。(現場までの距離・交通事情を考慮の上で) ハ)保管場所の鍵を貸与してもらい、パトロール者の責任に於いて臨機応変に対応し、道路パトロール運転日報に使用数量記載の上、職員の立会なく資材を出し入れする事は出来るのか。	補修用資材の受け取りについては、大分市所管の六坊高架下資材置き場(大分市六坊北町3008-23)とするが、倉庫の鍵は貸与し、補修資材の持ち出しは簡易補修材持出簿に記載の上、自主的に持ち出すものとします。 また、応急措置対応中に資材が不足し、補充対応が難しい状況が生じた場合は、施設管理担当者に報告することとします。